

基本情報

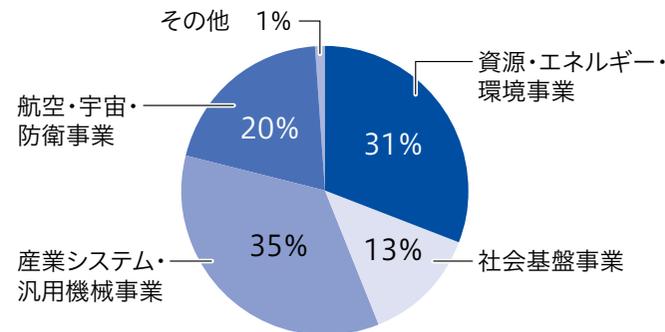
会社概要(2024年3月31日現在)

社名	株式会社IHI
本社所在地	〒135-8710 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 豊洲IHIビル
代表者	代表取締役社長 井手 博
創業	1853(嘉永6)年12月5日
資本金	1,071億円
連結売上収益	13,226億円(2024年3月期)
従業員数	7,840名
連結対象人員	28,237名
工場	7工場
支社	8カ所
海外事業開発拠点	20カ所
グループ会社	連結子会社143社 国内関係会社60社(子会社41社、関連会社19社) 海外関係会社135社(子会社113社、関連会社22社)

[web](#) 製品情報[web](#) 事業拠点

事業の全体像(2024年3月期)

● 売上収益比率



■ 主要な事業内容

資源・エネルギー・環境事業

原動機(陸用原動機プラント、船用原動機)、カーボンソリューション、原子力(原子力機器)

社会基盤事業

橋梁・水門、交通システム、シールドシステム、コンクリート建材、都市開発(不動産販売・賃貸)

産業システム・汎用機械事業

車両過給機、パーキング、熱・表面処理、運搬機械、回転機械(圧縮機、分離装置、船用過給機)、物流・産業システム(物流システム、産業機械)

航空・宇宙・防衛事業

航空エンジン、ロケットシステム・宇宙利用、防衛機器システム

基本情報

中期経営計画

IHIグループは、2023年度より中期経営計画「グループ経営方針2023」をスタートさせました。2020年11月に「プロジェクトChange」を打ち出し、成長軌道への回帰と新たな成長事業の創出に取り組んできました。「プロジェクトChange」を経て事業変革の準備は整いつつある一方で、地政学的なリスクの高まりなど、不安定な社会環境が常態化しています。このような状況にあっても、①持続的な高成長を実現する事業の変革をより本格化させ、②環境変化に対応できる企業体質への変革を加速させるため、「グループ経営方針2023」を策定しました。

①持続的な高成長を実現する事業の変革

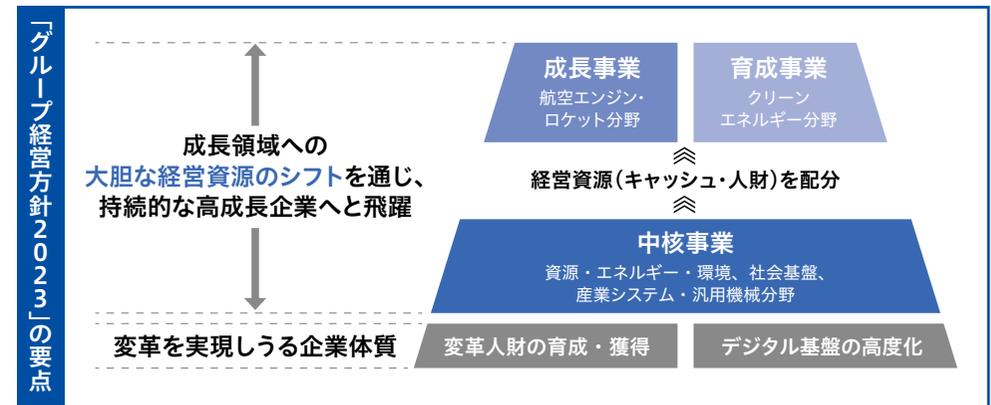
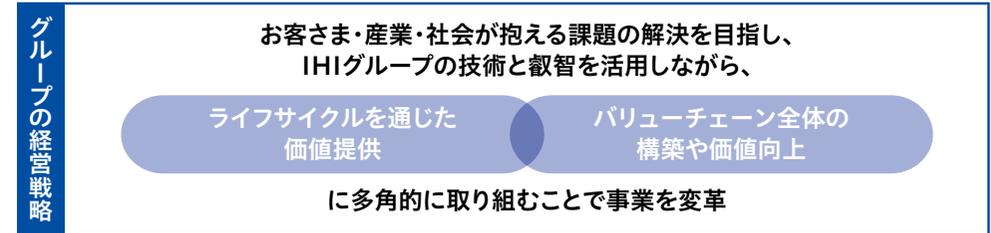
事業を通じて社会課題を解決し、社会とIHIグループの持続的な高成長を両立するためには、お客さま事業のライフサイクルを通じた価値の提供と、バリューチェーンを構築することによる価値の向上が重要となります。「グループ経営方針2023」では、事業を次の3つに区分し、いずれについてもライフサイクルとバリューチェーンを強く意識しながら取り組んでいきます。

- ・ 成長事業：航空エンジン・ロケット分野
- ・ 育成事業：クリーンエネルギー分野
- ・ 中核事業：資源・エネルギー・環境、社会基盤、産業システム・汎用機械分野

②環境変化に対応できる企業体質への変革

事業変革を進めるためには、企業体質の変革を実現できる人財の獲得および育成が重要となります。リスクリング、グローバルなレベルでの専門性やマネジメント能力の獲得、エンゲージメントとウェルビーイングの向上により、従業員が十分に力を発揮できる企業文化を醸成していきます。また、事業変革に不可欠となるデジタル基盤の高度化にも引き続き取り組んでいきます。

●「グループ経営方針2023」の概要



資源配分



経営目標(2025年度)

営業利益率	ROIC税引後	CCC	(参考)売上収益
7.5%	8%以上	100日	17,000億円

※ROIC税引後=(営業利益+受取利息・配当金)税引後/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)
 ※CCC(キャッシュ・コンバージョン・サイクル)=運転資本÷売上収益×365日

基本情報

IHIグループ基本行動指針

IHIグループが、社会とお客さまと共に持続的な成長を遂げるためには、ステークホルダーからの期待に応え、信頼を得ることが重要と考えています。この考え方に基づいて、私たちが実践すべきことを「IHIグループ基本行動指針」にまとめています。

●IHIグループ基本行動指針

web 「IHIグループ基本行動指針・行動規範」の解説書

私たちIHIグループは、「技術をもって社会の発展に貢献する」、「人材こそが最大かつ唯一の財産である」との経営理念のもとに、地球的課題を意識し、お客さまや取引先、株主のみならず、ともに働く人びと、そして地域社会や国際社会の期待に応えるために私たちがなすべきことを自ら実践し、それぞれからの信頼を得ることによって将来にわたって企業としての存在価値を高めることに努めます。

あらゆる場面に共通する私たちの基本的な態度

法の支配の尊重と倫理的な行動

私たちは、法令の意味するところを理解したうえでこれを大切に守り、社会的なルールや国際的な取り決めにも反することのないよう、誠実、公正を旨として倫理的に行動します。

人権の尊重

私たちは、人権の重要性を十分に認識し、事業活動のなかで常に尊重するよう努めます。

相互理解の促進

私たちは、私たちを取り巻く人びとと互いに理解しあうために、事業活動に関わる情報を発信し、それが周囲に与える影響について説明するとともに、常日頃から意見を交換することに努めます。

私たちを取り巻く人びとや社会・環境に対する責任

製品・サービスをとおしてつながる人びとに対する責任

- ① 私たちは、事業を行なうにあたって関わる人びとと互いに信頼できる関係を築き、持てる能力を最大限に活用し、様々な分野の社会的課題の解決に役立ち、世界の人びとのさらなる豊かさの実現のための製品・サービスを開発し、提供します。
- ② 私たちは、開発、提供する製品・サービスの安全性に十分配慮するとともに、お客さまおよびユーザの満足を得られているかを確認し、絶えず製品・サービスの水準を高めるように努めます。
- ③ 私たちは、取引にあたっては相手に不正な行為や利益を求めたりすることなく、公正で自由な開かれた関係を築きます。

ともに働く人びとに対する責任

私たちは、ともに働くすべての人びとの人格、個性を互いに尊重し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、働く人びとのゆとりと豊かさの実現に努めます。

地域社会および国際社会に対する責任

- ① 私たちは、一人ひとりが社会の一員であることを自覚し、社会が抱える課題の解決のために積極的に活動します。
- ② 私たちは、世界のいかなる地域で事業活動を行なうときでも、それぞれの地域固有の文化の価値を理解し、その地域の人びとの期待に応えるよう努めます。
- ③ 私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える勢力および団体に対しては毅然とした態度で臨みます。

地球環境に対する責任

私たちは、地球環境がすべての社会・文化の存立基盤であることを認識し、将来の世代の人びとが必要とするものを損なうことのないように注意を払い、製品・サービスの提供のみならずあらゆる事業活動の局面で、地球環境の保全および環境負荷の低減に努めます。

経営幹部の役割と責任

経営幹部の役割

- ① 経営幹部は、この指針の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範してこの指針の趣旨を実践します。
- ② 経営幹部は、ともに働く人びとにこの指針を周知徹底のうえ、実効ある社内体制の整備を行ない、絶えず企業としての価値を高めることに努めます。

経営幹部の責任

経営幹部は、この指針に反するような事態が発生したときには、自ら解決に当たり、原因究明と再発防止に努め、社会に対して迅速かつ確に情報を開示し、権限と責任を明確にしたうえで、自らを含めて厳正な処分を行ないます。

IHIグループ行動規範

本指針を遵守するため、IHIグループの役員および従業員が日々の業務においていかに判断し行動すべきかの基準として、「IHIグループ行動規範」を定めるものとします。

基本情報

社外からの評価

ESG投資指数関連

FTSE Blossom Japan Index

IHIは、ESGの観点から優れた対応を行っている日本企業で構成される「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選定されました。



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

IHIは、各セクターにおいて相対的に、ESG対応に優れた日本企業で構成される「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」に選定されました。



MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数

IHIは、「MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に選定されました。また、2023年のMSCI ESGレーティングにおいて、「AA」評価を獲得しました。



S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

IHIは、環境情報の開示状況や炭素効率性（売上高あたり炭素排出量）の水準に着目して銘柄構成を行う「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」に選定されました。



SOMPOサステナビリティ・インデックス

IHIは、ESGの取り組みに優れた約300社の銘柄から構成される「SOMPOサステナビリティ・インデックス」に選定されました。



ESG活動関連

CDP気候変動

IHIグループは、CDPの気候変動に関する質問書に毎年回答しており、2023年度の評価はB（マネジメントレベル）でした。



EcoVadis シルバーメダル

IHIグループは、EcoVadis社による「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の4分野での包括的なサステナビリティ評価において上位25%を対象とした「シルバーメダル」を取得しました。



健康経営優良法人2024(ホワイト500)

IHIグループ23社[※]は、経済産業省と日本健康会議が共同で特に優れた健康経営の実践企業などを顕彰する健康経営優良法人2024(ホワイト500)の認定を受けました。



[※]IHI、IHIエスキューブ、IHIプラント、IHI原動機、ニコ精密機器、IHIインフラシステム、IHIエアロスペース、IHIファイナンスサポート、高崎技研、ジャパンマリンユナイテッド、IHIキヤスティングス、IHI回転機械エンジニアリング、IHI物流システム、IHIターボ、IHIインフラ建設、IHIビジネスサポート、IHIアグリテック、IHIボールフース、セントラルコンベヤー、IHI換気エンジニアリング、IHIフォイトベーパーテクノジー、IHIエアロスペース・エンジニアリング、IHI機械システム

PRIDE指標2023ゴールド賞

IHIは、LGBTQ+にとって働きやすい職場づくりを目指す一般社団法人work with Prideが策定した「PRIDE指標2023」において、6年連続で最高評価である「ゴールド」を獲得しました。



レジリエンス認証

IHIは、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が国土強靱化に向けた事業継続に積極的に取り組む企業を対象とするレジリエンス認証を受けており、2016年以降、これを更新しています。



日経SDGs経営調査

IHIは、上場企業と有力非上場企業を対象として、総合的に企業の「SDGs経営」を星0.5～5個までの10段階で評価を行う「第5回日経SDGs経営大賞」において、3星を獲得しました。



日経Smart Work経営調査

IHIは、働き方改革を通じて生産性革命に挑む先進企業を選定する、「第7回日経スマートワーク経営調査」において、星3.5(最大星5)を獲得しました。

